

播種適期が近づいています 播種の準備を進めましょう！

1. 大麦の播種適期は 10月15～31日頃！

播種時期が適期から遅れると初期生育が不足し、収量低下につながります。遅くとも11月初旬には播き終わりましょう。

一方、播く時期が早すぎると、生育量が過剰になるので、適期に播種しましょう。

2. 播種が遅れた場合は播種量を増やす！

播種が遅れた場合は、播種量を増やし、苗立数を確保しましょう。

目標苗立数は150～200本/m²
(条間25cmの場合、1mに40～50本程度が目安)。また、

排水不良のほ場では発芽率が低下するので、播種量を1kg/10a程度増やしましょう。

播種時期別の播種量の目安

播種時期	播種量 (/10a)
10月15～31日	8～9 kg
11月1日以降	9～10 kg

3. まずは乾いたほ場づくりから！

播種精度や発芽率の向上のために、湿害を発生させないほ場準備が重要です。事前に排水溝を設置・点検し、雨水がスムーズに排水されるよう準備しましょう。詳細は麦作情報(R3年産No.1)をご覧ください。



溝のつなぎ目の部分は必ず連結する



水口から水尻までつながれた溝